



春日部  
市議会



# 新政の会

発行  
新政の会  
〒344-8577  
春日部市中央7丁目2番地1  
TEL 048-736-1111  
(内線7546)

## 長寿記念事業における市長の政治倫理と、 制度の本質的な在り方について



← 議会の様子はこちらのQRコードよりご覧いただけます



石川 友和

**求** 春日部市では、88歳など節目の年齢を迎えた高齢者に対し、感謝と敬意を表す「長寿記念事業」として、市内共通商品券を贈呈しています。長年地域を支えてこられた方々をお祝いする意義。

しかし今年度、この祝いに添えられた文書に、市長の顔写真と個人メッセージのような表現が加えられたことで、「市長個人からの贈り物に見える」「政治的なアピールではないか」と感じた市民の方から相談が寄せられました。実際には市の制度であり、議会で確認したところ、市側は「祝意を分かりやすく伝えるため、行政の中立性は損なっていない」との認識を示しました。一方で、前市長時代の文面は、市が主体であることが明確で、誰が市長でも変わらない行政文書として、また祝い品として贈られている市内共通商品券についても、「使える場所が限られている」「外出が難しく使い切れない」といった声がありますが、市は利用実態や高齢者の生活行動を十分に把握していないことが分かりました。

制度の目的が「長寿を祝うこと」であるならば、本当に喜ばれ、使いやすい形になっているのかを検証する必要があります。

私は、長寿記念事業の主役はあくまで高齢者であり、発信する側ではないという原点に立ち返り、祝い文の表現は市として統一された中立的な形に戻すこと、また祝い品についても高齢者の実情に寄り添った見直しを行うべきだと提言しました。信頼される市政のために、市長には「自分をどう見せるか」ではなく、「市がどうあるべきか」という視点で今後の判断をして頂くことを強く要望しました。

